

米国エネルギー革命関連ファンド

Aコース (為替ヘッジあり) / Bコース (為替ヘッジなし)

愛称：エネルギーレボリューション

運用報告書(全体版)

第64期 (決算日2018年10月29日) 第65期 (決算日2018年11月27日) 第66期 (決算日2018年12月27日)
第67期 (決算日2019年1月28日) 第68期 (決算日2019年2月27日) 第69期 (決算日2019年3月27日)

作成対象期間 (2018年9月28日～2019年3月27日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース (為替ヘッジあり)	Bコース (為替ヘッジなし)
商品分類	追加型投信/海外/その他資産	
信託期間	2013年5月21日から2023年9月27日までです。	
運用方針	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主たる投資対象とする投資信託証券 (投資信託および外国投資信託の受益証券 (投資法人および外国投資法人の投資証券を含みます。)) および残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券に投資する投資信託証券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。 投資する投資信託証券は、投資対象市場の動向等を勘案して適宜見直しを行います。 投資信託証券への投資比率には特に制限を設けず、投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資制限	投資信託証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。	
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に分配を行うことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○最近30期の運用実績

決算期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
40期(2016年10月27日)	6,573	30	0.1	0.1	—	97.1	4,385	
41期(2016年11月28日)	6,461	30	△ 1.2	0.1	—	98.6	4,295	
42期(2016年12月27日)	6,734	30	4.7	0.2	—	96.3	4,877	
43期(2017年1月27日)	7,095	30	5.8	0.1	—	98.5	5,305	
44期(2017年2月27日)	6,863	30	△ 2.8	0.2	—	98.4	5,273	
45期(2017年3月27日)	6,626	30	△ 3.0	0.1	—	98.7	5,101	
46期(2017年4月27日)	6,688	30	1.4	0.2	—	98.5	5,087	
47期(2017年5月29日)	6,381	30	△ 4.1	0.2	—	98.6	4,655	
48期(2017年6月27日)	6,025	30	△ 5.1	0.2	—	98.6	4,343	
49期(2017年7月27日)	6,137	30	2.4	0.2	—	98.7	4,425	
50期(2017年8月28日)	5,624	30	△ 7.9	0.1	—	98.6	3,990	
51期(2017年9月27日)	5,789	30	3.5	0.3	—	98.7	4,093	
52期(2017年10月27日)	5,348	30	△ 7.1	0.1	—	98.5	3,715	
53期(2017年11月27日)	5,224	30	△ 1.8	0.1	—	98.7	3,537	
54期(2017年12月27日)	5,459	30	5.1	0.1	—	98.6	3,539	
55期(2018年1月29日)	5,942	30	9.4	0.3	—	98.1	3,782	
56期(2018年2月27日)	5,232	30	△11.4	0.1	—	98.5	3,252	
57期(2018年3月27日)	4,649	30	△10.6	0.0	—	98.3	2,844	
58期(2018年4月27日)	4,988	30	7.9	0.0	—	98.6	2,984	
59期(2018年5月28日)	5,114	30	3.1	—	—	98.6	3,022	
60期(2018年6月27日)	5,197	30	2.2	0.0	—	98.4	3,006	
61期(2018年7月27日)	5,442	30	5.3	0.0	—	98.2	3,003	
62期(2018年8月27日)	5,579	30	3.1	0.2	—	98.0	3,025	
63期(2018年9月27日)	5,251	30	△ 5.3	0.2	—	98.5	2,794	
64期(2018年10月29日)	4,915	20	△ 6.0	0.3	—	98.4	2,617	
65期(2018年11月27日)	4,739	20	△ 3.2	0.3	—	98.5	2,469	
66期(2018年12月27日)	4,371	20	△ 7.3	0.3	—	98.4	2,225	
67期(2019年1月28日)	4,786	20	10.0	0.3	—	98.5	2,400	
68期(2019年2月27日)	4,788	20	0.5	0.3	—	98.2	2,367	
69期(2019年3月27日)	4,813	20	0.9	0.3	—	98.5	2,325	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第64期	(期 首) 2018年 9月27日	円 5,251	% —		% 0.2	% —	% 98.5
	9月末	5,282	0.6		0.2	—	98.2
	(期 末) 2018年10月29日	4,935	△ 6.0		0.3	—	98.4
第65期	(期 首) 2018年10月29日	4,915	—		0.3	—	98.4
	10月末	4,847	△ 1.4		0.3	—	98.5
	(期 末) 2018年11月27日	4,759	△ 3.2		0.3	—	98.5
第66期	(期 首) 2018年11月27日	4,739	—		0.3	—	98.5
	11月末	4,826	1.8		0.3	—	98.5
	(期 末) 2018年12月27日	4,391	△ 7.3		0.3	—	98.4
第67期	(期 首) 2018年12月27日	4,371	—		0.3	—	98.4
	12月末	4,309	△ 1.4		0.3	—	97.9
	(期 末) 2019年 1月28日	4,806	10.0		0.3	—	98.5
第68期	(期 首) 2019年 1月28日	4,786	—		0.3	—	98.5
	1月末	4,857	1.5		0.3	—	98.5
	(期 末) 2019年 2月27日	4,808	0.5		0.3	—	98.2
第69期	(期 首) 2019年 2月27日	4,788	—		0.3	—	98.2
	2月末	4,791	0.1		0.4	—	98.3
	(期 末) 2019年 3月27日	4,833	0.9		0.3	—	98.5

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○最近30期の運用実績

決算期	基 準 額 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
40期(2016年10月27日)	6,896	30	3.8	0.1	—	97.2	39,420	
41期(2016年11月28日)	7,359	30	7.1	0.1	—	98.6	41,750	
42期(2016年12月27日)	7,990	30	9.0	0.1	—	98.5	44,987	
43期(2017年1月27日)	8,176	30	2.7	0.1	—	98.7	46,068	
44期(2017年2月27日)	7,851	30	△ 3.6	0.1	—	98.6	44,885	
45期(2017年3月27日)	7,499	30	△ 4.1	0.1	—	98.7	42,923	
46期(2017年4月27日)	7,588	30	1.6	0.2	—	98.8	43,413	
47期(2017年5月29日)	7,255	30	△ 4.0	0.2	—	98.6	40,953	
48期(2017年6月27日)	6,875	30	△ 4.8	0.2	—	98.7	38,384	
49期(2017年7月27日)	7,040	30	2.8	0.1	—	98.5	38,892	
50期(2017年8月28日)	6,336	30	△ 9.6	0.0	—	98.6	34,607	
51期(2017年9月27日)	6,658	30	5.6	0.2	—	98.6	35,755	
52期(2017年10月27日)	6,277	30	△ 5.3	0.0	—	98.4	33,091	
53期(2017年11月27日)	6,005	30	△ 3.9	0.1	—	98.5	30,768	
54期(2017年12月27日)	6,392	30	6.9	0.0	—	98.7	31,612	
55期(2018年1月29日)	6,719	30	5.6	0.2	—	98.6	32,416	
56期(2018年2月27日)	5,779	30	△13.5	0.1	—	98.5	27,410	
57期(2018年3月27日)	5,072	30	△11.7	0.0	—	98.4	23,217	
58期(2018年4月27日)	5,662	30	12.2	0.0	—	98.4	25,416	
59期(2018年5月28日)	5,817	30	3.3	—	—	98.6	25,628	
60期(2018年6月27日)	5,942	30	2.7	0.0	—	98.5	25,635	
61期(2018年7月27日)	6,298	30	6.5	0.0	—	98.5	26,702	
62期(2018年8月27日)	6,515	30	3.9	0.2	—	98.5	26,946	
63期(2018年9月27日)	6,230	30	△ 3.9	0.2	—	98.6	25,282	
64期(2018年10月29日)	5,801	20	△ 6.6	0.2	—	98.4	23,276	
65期(2018年11月27日)	5,676	20	△ 1.8	0.2	—	98.4	22,526	
66期(2018年12月27日)	5,141	20	△ 9.1	0.2	—	98.5	19,979	
67期(2019年1月28日)	5,616	20	9.6	0.2	—	98.6	21,751	
68期(2019年2月27日)	5,686	20	1.6	0.2	—	98.6	21,772	
69期(2019年3月27日)	5,699	20	0.6	0.2	—	98.5	21,464	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第64期	(期首) 2018年9月27日	円 6,230	% —	% 0.2	% —	% 98.6	
	9月末	6,254	0.4	0.2	—	98.4	
	(期末) 2018年10月29日	5,821	△6.6	0.2	—	98.4	
第65期	(期首) 2018年10月29日	5,801	—	0.2	—	98.4	
	10月末	5,766	△0.6	0.2	—	98.5	
	(期末) 2018年11月27日	5,696	△1.8	0.2	—	98.4	
第66期	(期首) 2018年11月27日	5,676	—	0.2	—	98.4	
	11月末	5,781	1.8	0.2	—	98.5	
	(期末) 2018年12月27日	5,161	△9.1	0.2	—	98.5	
第67期	(期首) 2018年12月27日	5,141	—	0.2	—	98.5	
	12月末	5,060	△1.6	0.2	—	98.3	
	(期末) 2019年1月28日	5,636	9.6	0.2	—	98.6	
第68期	(期首) 2019年1月28日	5,616	—	0.2	—	98.6	
	1月末	5,676	1.1	0.2	—	98.6	
	(期末) 2019年2月27日	5,706	1.6	0.2	—	98.6	
第69期	(期首) 2019年2月27日	5,686	—	0.2	—	98.6	
	2月末	5,666	△0.4	0.3	—	97.8	
	(期末) 2019年3月27日	5,719	0.6	0.2	—	98.5	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

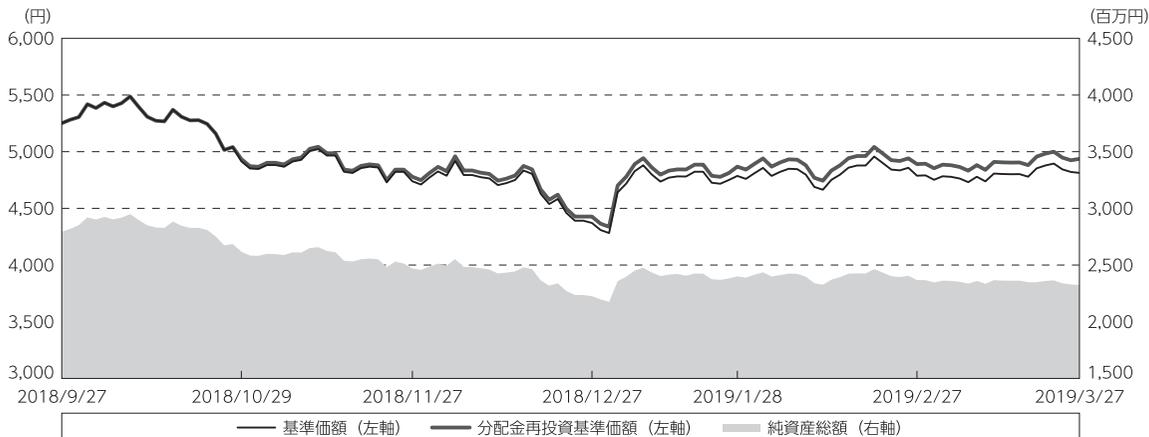
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第64期首：5,251円

第69期末：4,813円（既払分配金（税込み）：120円）

騰落率：△6.0%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2018年9月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）からのインカムゲイン（利息収入）

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPからのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

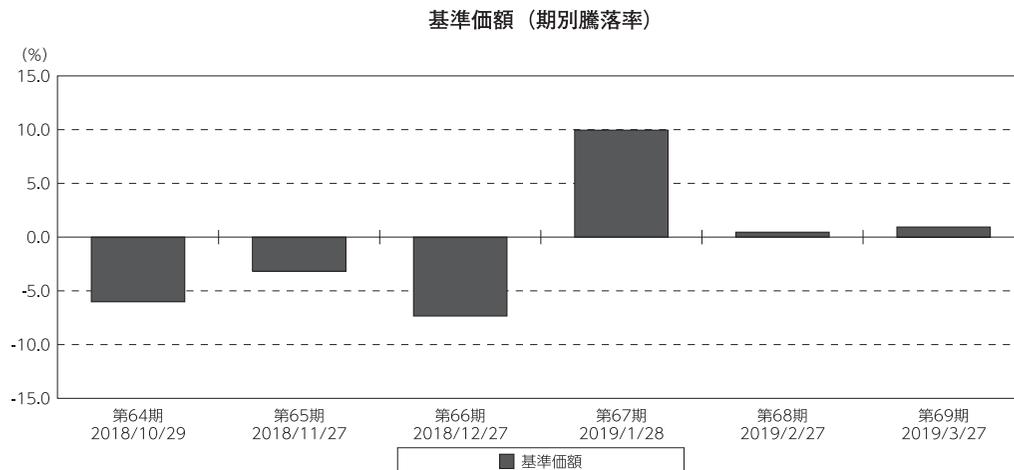
為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
	2018年9月28日～ 2018年10月29日	2018年10月30日～ 2018年11月27日	2018年11月28日～ 2018年12月27日	2018年12月28日～ 2019年1月28日	2019年1月29日～ 2019年2月27日	2019年2月28日～ 2019年3月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.405%	20 0.420%	20 0.455%	20 0.416%	20 0.416%	20 0.414%
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,858	1,868	1,878	1,892	1,902	1,914

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

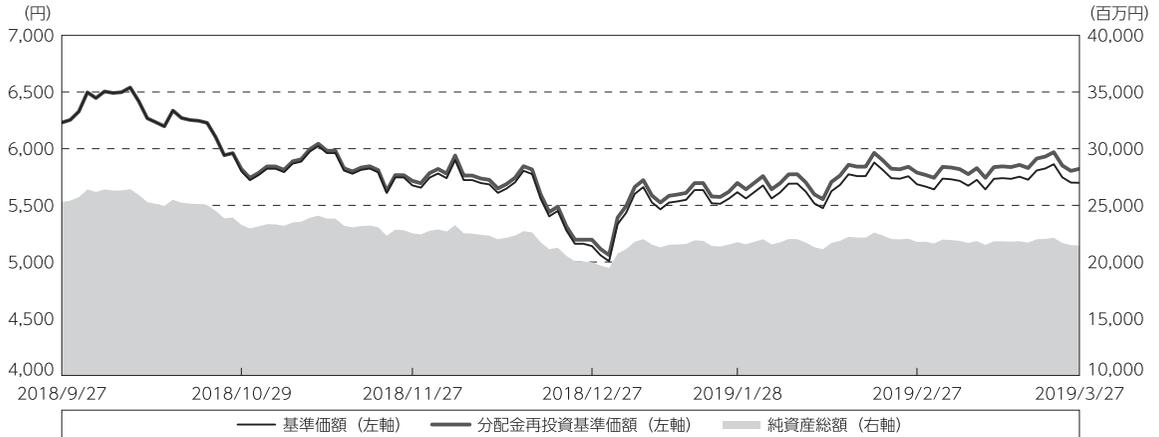
※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第64期首：6,230円

第69期末：5,699円（既払分配金（税込み）：120円）

騰落率：△6.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2018年9月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）からのインカムゲイン（利息収入）

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPからのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

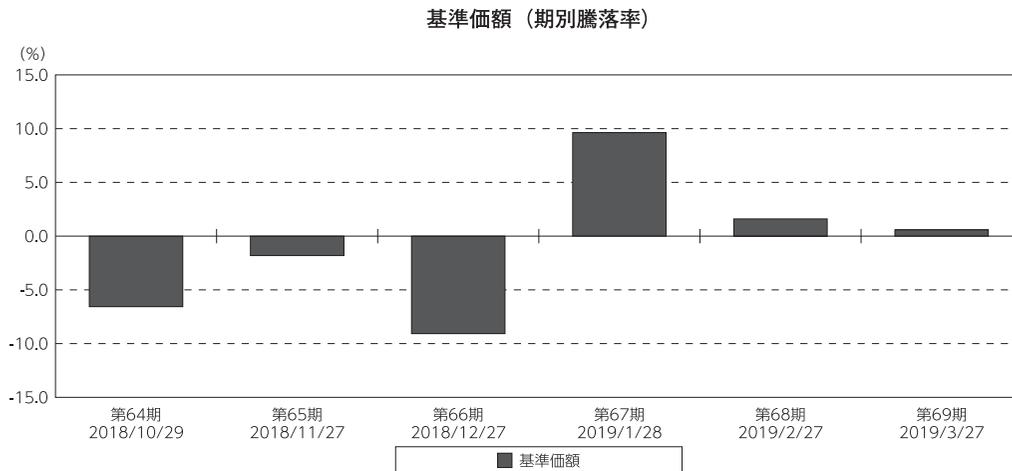
円/米ドルの為替変動

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
	2018年9月28日～ 2018年10月29日	2018年10月30日～ 2018年11月27日	2018年11月28日～ 2018年12月27日	2018年12月28日～ 2019年1月28日	2019年1月29日～ 2019年2月27日	2019年2月28日～ 2019年3月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.344%	20 0.351%	20 0.388%	20 0.355%	20 0.351%	20 0.350%
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	3,308	3,317	3,327	3,341	3,353	3,364

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

○投資環境

当作成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、下落しました。当作成期間の前半は、利益確定の売りが見られたことなどから、MLP市場は上値の重い展開となりました。さらに、米国国債利回りの急速な上昇が嫌気されたことなどから、MLP市場は下落しました。当作成期間の半ばは、株式市場全体で売り圧力が強まる中、MLP市場は下落しました。さらに、原油価格が下落傾向をたどる中、世界景気の先行き不透明感が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、MLP市場は軟調となりました。しかし、原油価格や株式市場全体が上昇に転じ、リスク回避姿勢が和らぐと、MLP市場は反発しました。当作成期間の後半は、米中の貿易交渉への進展期待やFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ停止観測が広がったことなどが好感され、MLP市場は底堅く推移しました。

○当ファンドのポートフォリオ

【米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）】

〔ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス〕および〔野村マネーインカム マザーファンド〕の受益証券を主要投資対象としました。当運用期間においては、〔ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス〕の受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

【ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス】

高水準のインカムゲイン（配当等収益）の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的とし、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用しました。

【米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）】

〔ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス〕および〔野村マネーインカム マザーファンド〕の受益証券を主要投資対象としました。当運用期間においては、〔ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス〕の受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

【ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス】

高水準のインカムゲイン（配当等収益）の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的とし、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[野村マネーインカム マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

◎今後の運用方針

[米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とします。通常の場合においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] の受益証券への投資を中心とします※が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

※通常の場合においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] 受益証券への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]

米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンを最大化を目指します。また、組入資産を原則として対円で為替ヘッジを行ないます。

当ファンドは、米国のエネルギー関連事業等に投資するMLPを実質的な主要投資対象とします。また、エネルギー関連事業等を行う企業の株式等に投資を行う場合があります。組入にあたっては、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心とする方針です。

MLP市場は2019年に入り、原油価格の反発などを受けて持ち直しの傾向に転じました。当面は、原油価格の動向に市場の注目が集まることが予想されますが、原油価格は今後、緩やかな回復に向かうとみています。また、米国における原油や天然ガスなどのエネルギー生産は中長期的に拡大すると予想されており、MLPのキャッシュフローの増加が期待できます。キャッシュフローの増加とともに、配当の成長も期待できることから、MLPは長期的にみて魅力的な投資対象と考えています。MLP市場はバリュエーション（投資価値評価）面でも長期投資家にとって引き続き魅力的な水準にあるとみています。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とします。通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] の受益証券への投資を中心とします※が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

※通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] 受益証券への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]

米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンの最大化を目指します。

当ファンドは、米国のエネルギー関連事業等に投資するMLPを実質的な主要投資対象とします。また、エネルギー関連事業等を行う企業の株式等に投資を行う場合があります。組入にあたっては、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心とする方針です。

MLP市場は2019年に入り、原油価格の反発などを受けて持ち直しの傾向に転じました。当金は、原油価格の動向に市場の注目が集まることが予想されますが、原油価格は今後、緩やかな回復に向かうとみています。また、米国における原油や天然ガスなどのエネルギー生産は中長期的に拡大すると予想されており、MLPのキャッシュフローの増加が期待できます。キャッシュフローの増加とともに、配当の成長も期待できることから、MLPは長期的にみて魅力的な投資対象と考えています。MLP市場はバリュエーション（投資価値評価）面でも長期投資家にとって引き続き魅力的な水準にあるとみています。

[野村マネーインカム マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○1万口当たりの費用明細

（2018年9月28日～2019年3月27日）

項 目	第64期～第69期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 21 (8) (13) (1)	% 0.444 (0.161) (0.268) (0.016)	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用)	0 (0)	0.002 (0.002)	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	21	0.446	
作成期間の平均基準価額は、4,818円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年9月28日～2019年3月27日）

投資信託証券

銘 柄	第64期～第69期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	口	千円	口	千円
ノムラ・セレクション・ファンド-ESエネルギー・ファンド-日本円為替ヘッジ・クラス	17,929	79,645	65,098	275,577

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○利害関係人との取引状況等

（2018年9月28日～2019年3月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2019年3月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第63期末		第69期末	
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円為替ヘッジ・クラス		592,704	545,535	2,289,610	98.5
合	計	592,704	545,535	2,289,610	98.5

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘	柄	第63期末		第69期末	
		口数	口数	評価額	千円
野村マネーインカム マザーファンド		千口 12,000	千口 12,000	千円 11,995	

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2019年3月27日現在）

項	目	第69期末	
		評価額	比率
		千円	%
投資信託受益証券		2,289,610	97.8
野村マネーインカム マザーファンド		11,995	0.5
コール・ローン等、その他		40,610	1.7
投資信託財産総額		2,342,215	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第64期末	第65期末	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末
	2018年10月29日現在	2018年11月27日現在	2018年12月27日現在	2019年1月28日現在	2019年2月27日現在	2019年3月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,652,030,131	2,499,629,337	2,244,271,388	2,417,965,657	2,390,037,123	2,342,215,837
コール・ローン等	61,566,507	38,350,622	38,402,111	37,827,721	44,022,881	40,509,610
投資信託受益証券(評価額)	2,575,059,360	2,431,573,688	2,189,569,740	2,363,237,844	2,325,111,560	2,289,610,395
野村マネーインカム マザーファンド(評価額)	11,998,800	11,998,800	11,997,600	11,996,400	11,996,400	11,995,200
未収入金	3,405,464	17,706,227	4,301,937	4,903,692	8,906,282	100,632
(B) 負債	34,813,758	29,865,620	19,029,216	17,921,014	22,050,202	16,653,692
未払金	1,198,432	—	599,368	898,597	—	896,585
未払収益分配金	10,648,933	10,423,410	10,181,595	10,030,104	9,891,665	9,663,201
未払解約金	20,729,027	17,598,793	6,458,245	5,149,874	10,384,516	4,468,179
未払信託報酬	2,229,149	1,836,683	1,783,467	1,835,709	1,767,521	1,619,773
未払利息	168	105	105	103	120	110
その他未払費用	8,049	6,629	6,436	6,627	6,380	5,844
(C) 純資産総額(A-B)	2,617,216,373	2,469,763,717	2,225,242,172	2,400,044,643	2,367,986,921	2,325,562,145
元本	5,324,466,898	5,211,705,492	5,090,797,742	5,015,052,386	4,945,832,973	4,831,600,553
次期繰越損益金	△2,707,250,525	△2,741,941,775	△2,865,555,570	△2,615,007,743	△2,577,846,052	△2,506,038,408
(D) 受益権総口数	5,324,466,898口	5,211,705,492口	5,090,797,742口	5,015,052,386口	4,945,832,973口	4,831,600,553口
1万口当たり基準価額(C/D)	4.915円	4.739円	4.371円	4.786円	4.788円	4.813円

(注) 第64期首元本額は5,320,599,111円、第64～69期中追加設定元本額は169,085,463円、第64～69期中一部解約元本額は658,084,021円、1口当たり純資産額は、第64期0.4915円、第65期0.4739円、第66期0.4371円、第67期0.4786円、第68期0.4788円、第69期0.4813円です。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○損益の状況

項 目	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
	2018年9月28日～ 2018年10月29日	2018年10月30日～ 2018年11月27日	2018年11月28日～ 2018年12月27日	2018年12月28日～ 2019年1月28日	2019年1月29日～ 2019年2月27日	2019年2月28日～ 2019年3月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	17,785,549	17,467,521	17,102,331	16,884,604	16,692,906	16,346,420
受取配当金	17,789,735	17,470,495	17,105,424	16,887,465	16,695,490	16,349,268
支払利息	△ 4,186	△ 2,974	△ 3,093	△ 2,861	△ 2,584	△ 2,848
(B) 有価証券売買損益	△ 184,205,159	△ 97,373,868	△ 192,496,254	202,712,743	△ 4,094,991	7,018,680
売買益	679,726	869,164	852,491	205,347,465	230,179	7,510,659
売買損	△ 184,884,885	△ 98,243,032	△ 193,348,745	△ 2,634,722	△ 4,325,170	△ 491,979
(C) 信託報酬等	△ 2,237,198	△ 1,843,312	△ 1,789,903	△ 1,842,336	△ 1,773,901	△ 1,625,617
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 168,656,808	△ 81,749,659	△ 177,183,826	217,755,011	10,824,014	21,739,483
(E) 前期繰越損益金	△ 1,614,959,509	△ 1,751,901,278	△ 1,794,317,037	△ 1,946,807,089	△ 1,710,868,480	△ 1,665,886,489
(F) 追加信託差損益金	△ 912,985,275	△ 897,867,428	△ 883,873,112	△ 875,925,561	△ 867,909,921	△ 852,228,201
(配当等相当額)	(567,161,025)	(556,145,982)	(544,794,463)	(537,797,008)	(531,354,408)	(520,145,646)
(売買損益相当額)	(△ 1,480,146,300)	(△ 1,454,013,410)	(△ 1,428,667,575)	(△ 1,413,722,569)	(△ 1,399,264,329)	(△ 1,372,373,847)
(G) 計(D+E+F)	△ 2,696,601,592	△ 2,731,518,365	△ 2,855,373,975	△ 2,604,977,639	△ 2,567,954,387	△ 2,496,375,207
(H) 収益分配金	△ 10,648,933	△ 10,423,410	△ 10,181,595	△ 10,030,104	△ 9,891,665	△ 9,663,201
次期繰越損益金(G+H)	△ 2,707,250,525	△ 2,741,941,775	△ 2,865,555,570	△ 2,615,007,743	△ 2,577,846,052	△ 2,506,038,408
追加信託差損益金	△ 912,985,275	△ 897,867,428	△ 883,873,112	△ 875,925,561	△ 867,909,921	△ 852,228,201
(配当等相当額)	(567,161,058)	(556,146,094)	(544,794,479)	(537,797,030)	(531,354,426)	(520,145,660)
(売買損益相当額)	(△ 1,480,146,333)	(△ 1,454,013,522)	(△ 1,428,667,591)	(△ 1,413,722,591)	(△ 1,399,264,347)	(△ 1,372,373,861)
分配準備積立金	422,222,869	417,669,244	411,760,708	411,340,301	409,831,744	405,037,095
繰越損益金	△ 2,216,488,119	△ 2,261,743,591	△ 2,393,443,166	△ 2,150,422,483	△ 2,119,767,875	△ 2,058,847,302

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年9月28日～2019年3月27日)は以下の通りです。

項 目	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
	2018年9月28日～ 2018年10月29日	2018年10月30日～ 2018年11月27日	2018年11月28日～ 2018年12月27日	2018年12月28日～ 2019年1月28日	2019年1月29日～ 2019年2月27日	2019年2月28日～ 2019年3月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	15,554,699円	15,630,842円	15,318,660円	16,748,781円	14,925,906円	15,214,483円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金相増後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	567,161,058円	556,146,094円	544,794,479円	537,797,030円	531,354,426円	520,145,660円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	417,317,103円	412,461,812円	406,623,643円	404,621,624円	404,797,503円	399,485,813円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,000,032,860円	984,238,748円	966,736,782円	959,167,435円	951,077,835円	934,845,956円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,878円	1,888円	1,898円	1,912円	1,922円	1,934円
g. 分配金	10,648,933円	10,423,410円	10,181,595円	10,030,104円	9,891,665円	9,663,201円
h. 分配金(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○分配金のお知らせ

	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○1万口当たりの費用明細

（2018年9月28日～2019年3月27日）

項 目	第64期～第69期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 25	% 0.445	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(9)	(0.161)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(15)	(0.268)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	25	0.447	
作成期間の平均基準価額は、5,700円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年9月28日～2019年3月27日）

投資信託証券

銘 柄		第64期～第69期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	口	千円	口	千円	
	ノムラ・セレクション・ファンド-ESエネルギー・ファンド-日本円クラス	103,397	514,852	380,740	1,924,019

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○利害関係人との取引状況等

（2018年9月28日～2019年3月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2019年3月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第63期末		第69期末	
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円クラス		4,533,242	4,255,899	21,151,818	98.5
合	計	4,533,242	4,255,899	21,151,818	98.5

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘	柄	第63期末		第69期末	
		口数	口数	評価額	評価額
		千口	千口	千円	千円
野村マネーインカム マザーファンド		80,000	80,000	79,968	79,968

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2019年3月27日現在）

項	目	第69期末	
		評価額	比率
		千円	%
投資信託受益証券		21,151,818	97.7
野村マネーインカム マザーファンド		79,968	0.4
コール・ローン等、その他		420,776	1.9
投資信託財産総額		21,652,562	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第64期末	第65期末	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末
	2018年10月29日現在	2018年11月27日現在	2018年12月27日現在	2019年1月28日現在	2019年2月27日現在	2019年3月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	23,435,076,279	22,707,643,050	20,159,891,539	21,911,233,971	21,949,322,275	21,652,562,043
コール・ローン等	398,048,608	352,309,878	337,231,193	370,776,322	367,292,008	373,168,110
投資信託受益証券(評価額)	22,915,232,718	22,173,235,614	19,681,572,211	21,450,076,830	21,459,047,472	21,151,818,030
野村マネーインカム マザーファンド(評価額)	79,992,000	79,992,000	79,984,000	79,976,000	79,976,000	79,968,000
未収入金	41,802,953	102,105,558	61,104,135	10,404,819	43,006,795	47,607,903
(B) 負債	158,907,578	181,332,591	180,671,912	159,715,797	176,904,118	187,695,170
未払金	7,496,023	—	—	1,298,460	—	—
未払収益分配金	80,254,333	79,379,975	77,731,675	77,463,903	76,577,332	75,331,475
未払解約金	51,128,465	85,305,638	86,655,893	64,475,859	84,175,089	97,295,223
未払信託報酬	19,955,549	16,586,074	16,224,789	16,417,229	16,092,538	15,013,196
未払利息	1,090	965	923	1,015	1,006	1,022
その他未払費用	72,118	59,939	58,632	59,331	58,153	54,254
(C) 純資産総額(A-B)	23,276,168,701	22,526,310,459	19,979,219,627	21,751,518,174	21,772,418,157	21,464,866,873
元本	40,127,166,538	39,689,987,733	38,865,837,938	38,731,951,572	38,288,666,059	37,665,737,587
次期繰越損益金	△16,850,997,837	△17,163,677,274	△18,886,618,311	△16,980,433,398	△16,516,247,902	△16,200,870,714
(D) 受益権総口数	40,127,166,538口	39,689,987,733口	38,865,837,938口	38,731,951,572口	38,288,666,059口	37,665,737,587口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,801円	5,676円	5,141円	5,616円	5,686円	5,699円

(注) 第64期首元本額は40,581,812,737円、第64～69期中追加設定元本額は1,295,705,790円、第64～69期中一部解約元本額は4,211,780,940円、1口当たり純資産額は、第64期0.5801円、第65期0.5676円、第66期0.5141円、第67期0.5616円、第68期0.5686円、第69期0.5699円です。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○損益の状況

項 目	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
	2018年9月28日～ 2018年10月29日	2018年10月30日～ 2018年11月27日	2018年11月28日～ 2018年12月27日	2018年12月28日～ 2019年1月28日	2019年1月29日～ 2019年2月27日	2019年2月28日～ 2019年3月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	134,347,215	133,305,016	130,648,658	130,633,643	129,425,787	127,579,888
受取配当金	134,379,397	133,330,830	130,676,162	130,659,633	129,449,603	127,605,504
支払利息	△ 32,182	△ 25,814	△ 27,504	△ 25,990	△ 23,816	△ 25,616
(B) 有価証券売買損益	△ 1,758,506,810	△ 534,762,687	△ 2,119,249,825	1,796,369,676	231,621,708	7,928,818
売買益	8,824,978	3,403,956	12,652,182	1,809,380,068	236,605,535	12,178,659
売買損	△ 1,767,331,788	△ 538,166,643	△ 2,131,902,007	△ 13,010,392	△ 4,983,827	△ 4,249,841
(C) 信託報酬等	△ 20,027,667	△ 16,646,013	△ 16,283,421	△ 16,476,560	△ 16,150,691	△ 15,067,450
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△ 1,644,187,262	△ 418,103,684	△ 2,004,884,588	1,910,526,759	344,896,804	120,441,256
(E) 前期繰越損益金	△ 13,139,665,680	△ 14,644,097,399	△ 14,726,602,900	△ 16,640,865,489	△ 14,582,378,651	△ 13,988,433,239
(F) 追加信託差損益金	△ 1,986,890,562	△ 2,022,096,216	△ 2,077,399,148	△ 2,172,630,765	△ 2,202,188,723	△ 2,257,547,256
(配当等相当額)	(6,934,544,275)	(6,883,483,219)	(6,781,939,544)	(6,798,942,091)	(6,744,080,967)	(6,673,344,197)
(売買損益相当額)	(△ 8,921,434,837)	(△ 8,905,579,435)	(△ 8,859,338,692)	(△ 8,971,572,856)	(△ 8,946,269,690)	(△ 8,930,891,453)
(G) 計 (D+E+F)	△ 16,770,743,504	△ 17,084,297,299	△ 18,808,886,636	△ 16,902,969,495	△ 16,439,670,570	△ 16,125,539,239
(H) 収益分配金	△ 80,254,333	△ 79,379,975	△ 77,731,675	△ 77,463,903	△ 76,577,332	△ 75,331,475
次期繰越損益金 (G+H)	△ 16,850,997,837	△ 17,163,677,274	△ 18,886,618,311	△ 16,980,433,398	△ 16,516,247,902	△ 16,200,870,714
追加信託差損益金	△ 1,986,890,562	△ 2,022,096,216	△ 2,077,399,148	△ 2,172,630,765	△ 2,202,188,723	△ 2,257,547,256
(配当等相当額)	(6,934,544,457)	(6,883,483,458)	(6,781,939,701)	(6,798,942,354)	(6,744,081,302)	(6,673,344,466)
(売買損益相当額)	(△ 8,921,435,019)	(△ 8,905,579,674)	(△ 8,859,338,849)	(△ 8,971,573,119)	(△ 8,946,270,025)	(△ 8,930,891,722)
分配準備積立金	6,339,993,601	6,284,867,795	6,151,725,010	6,142,893,951	6,097,788,894	5,999,168,101
繰越損益金	△ 21,204,100,876	△ 21,426,448,853	△ 22,960,944,173	△ 20,950,696,584	△ 20,411,848,073	△ 19,942,491,559

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2018年9月28日～2019年3月27日) は以下の通りです。

項 目	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
	2018年9月28日～ 2018年10月29日	2018年10月30日～ 2018年11月27日	2018年11月28日～ 2018年12月27日	2018年12月28日～ 2019年1月28日	2019年1月29日～ 2019年2月27日	2019年2月28日～ 2019年3月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	114,361,440円	116,703,710円	114,406,979円	129,556,012円	123,680,215円	113,428,286円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金相増後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,934,544,457円	6,883,483,458円	6,781,939,701円	6,798,942,354円	6,744,081,302円	6,673,344,466円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	6,305,886,494円	6,247,544,060円	6,115,049,706円	6,090,801,842円	6,050,686,011円	5,961,071,290円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	13,354,792,391円	13,247,731,228円	13,011,396,386円	13,019,300,208円	12,918,447,528円	12,747,844,042円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,328円	3,337円	3,347円	3,361円	3,373円	3,384円
g. 分配金	80,254,333円	79,379,975円	77,731,675円	77,463,903円	76,577,332円	75,331,475円
h. 分配金(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○分配金のお知らせ

	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンド (日本円為替ヘッジ・クラス、日本円クラス)

2018年1月31日決算

(計算期間:2017年2月1日～2018年1月31日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
運 用 方 針	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
投 資 対 象	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	クリアブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書

2018年1月31日に終了する計測期間
(米ドル)

収益

銀行口座利息	505,312
受取配当金等	18,470,656
雑収益	10,955
	<hr/>
収益合計	18,986,923

費用

投資顧問報酬	3,077,647
管理費用	421,196
保管費用	126,755
MLPに係る納税額	3,246,395
当座借越利息	41
取引銀行報酬	12,072
受託報酬	84,320
法務報酬	2,139
立替費用	34,043
専門家報酬	19,310
	<hr/>
費用合計	7,023,918

純投資損益

	11,963,005
	<hr/>

投資有価証券売買に係る損益	(51,275,594)
外国通貨および外国為替先渡し契約に係る損益	805,169
	<hr/>

当期実現純損益	(50,470,425)
	<hr/>

投資有価証券評価差損益	(14,576,172)
外国為替先渡し契約に係る評価差損益	578,718
	<hr/>

当期評価差損益	(13,997,454)
	<hr/>

運用の結果による純資産の増減額	(52,504,874)
	<hr/> <hr/>

組入資産明細
2018年1月31日現在
(米ドル)

数量	銘柄	評価額	純資産比率(%)
	アメリカ		
合資会社			
1,313,752	ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS LP	36,285,829	10.46
476,154	MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS LP	33,992,634	9.79
637,500	WILLIAMS PARTNERS LP	26,711,250	7.70
437,672	BUCKEYE PARTNERS LP	23,599,274	6.80
748,043	GENESIS ENERGY LP	17,227,430	4.96
802,197	PLAINS ALL AMERICAN PIPELINE LP	16,822,071	4.85
525,660	DOMINION ENERGY MIDSTREAM PARTN LP	15,638,385	4.51
533,266	SHELL MIDSTREAM PARTNERS LP	15,267,406	4.40
290,745	WESTERN GAS PARTNERS LP	14,618,659	4.21
724,526	ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	14,519,501	4.18
451,050	ANTERO MIDSTREAM PARTNER LP	13,720,941	3.95
758,237	ENLINK MIDSTREAM PARTNERS LP	13,253,983	3.82
245,024	ANDEAVOR LOGISTICS LP	12,667,741	3.65
289,099	DCP MIDSTREAM LP	11,954,244	3.44
370,817	CHENIERE ENERGY PARTNERS LP	11,391,498	3.28
725,000	ENBRIDGE ENERGY PARTNERS LP	10,483,500	3.02
630,920	ENABLE MIDSTREAM PARTNERS LP	9,545,820	2.75
376,420	BP MIDSTREAM PARTNERS LP	7,844,593	2.26
177,320	TALLGRASS ENERGY PARTNERS LP	7,802,080	2.25
168,216	SPECTRA ENERGY PARTNERS LP	7,189,552	2.07
122,010	TC PIPELINES LP	6,666,626	1.92
202,623	HOLLY ENERGY PARTNERS LP	6,360,336	1.83
200,797	CNX MIDSTREAM PARTNERS LP	4,064,131	1.17
102,190	PBF LOGISTICS LP	2,140,881	0.62
		<u>339,768,365</u>	<u>97.89</u>
	アメリカ計	<u>339,768,365</u>	<u>97.89</u>
	組入資産合計	<u>339,768,365</u>	<u>97.89</u>

外国為替先渡し契約

2018年1月31日現在

	通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
JPY	254,734,658	USD	2,254,297	February 13, 2018	89,265	
JPY	2,347,976	USD	21,123	February 13, 2018	478	
JPY	2,346,448	USD	21,123	February 26, 2018	477	
JPY	1,448,381	USD	13,058	February 13, 2018	267	
JPY	499,522	USD	4,518	February 13, 2018	77	
JPY	249,709	USD	2,240	February 13, 2018	57	
JPY	149,780	USD	1,333	February 13, 2018	45	
JPY	199,710	USD	1,795	February 13, 2018	42	
JPY	49,960	USD	451	February 13, 2018	8	
JPY	49,927	USD	451	February 26, 2018	8	
JPY	49,946	USD	451	February 13, 2018	8	
JPY	49,912	USD	451	February 26, 2018	8	
JPY	449,678	USD	4,138	February 13, 2018	(2)	
JPY	449,376	USD	4,138	February 26, 2018	(2)	
JPY	699,498	USD	6,438	February 13, 2018	(3)	
JPY	699,029	USD	6,438	February 26, 2018	(3)	
JPY	199,885	USD	1,842	February 13, 2018	(4)	
JPY	199,749	USD	1,842	February 26, 2018	(4)	
JPY	2,998,271	USD	27,642	February 13, 2018	(59)	
JPY	2,996,217	USD	27,642	February 26, 2018	(60)	
USD	3,999	JPY	449,337	February 13, 2018	(135)	
JPY	1,929,392,137	USD	17,207,352	February 13, 2018	543,086	
JPY	2,147,687,195	USD	19,337,851	February 26, 2018	433,548	
USD	458	JPY	49,975	February 13, 2018	(1)	
USD	458	JPY	49,943	February 26, 2018	(1)	
USD	1,834	JPY	199,777	February 26, 2018	(5)	
USD	1,834	JPY	199,911	February 13, 2018	(5)	
USD	3,652	JPY	399,512	February 26, 2018	(26)	
USD	3,652	JPY	399,776	February 13, 2018	(26)	
USD	10,546	JPY	1,148,676	February 26, 2018	(28)	
USD	10,546	JPY	1,149,428	February 13, 2018	(29)	
USD	883	JPY	99,861	February 13, 2018	(35)	
USD	3,164	JPY	349,547	February 26, 2018	(53)	
USD	3,164	JPY	349,547	February 26, 2018	(53)	
USD	3,164	JPY	349,779	February 13, 2018	(53)	
USD	3,164	JPY	349,779	February 13, 2018	(53)	
USD	2,664	JPY	299,560	February 13, 2018	(91)	
USD	2,661	JPY	299,631	February 13, 2018	(95)	
USD	6,325	JPY	699,330	February 13, 2018	(108)	
USD	17,347	JPY	1,897,681	February 26, 2018	(122)	
USD	17,347	JPY	1,898,934	February 13, 2018	(122)	
USD	8,583	JPY	948,611	February 26, 2018	(149)	

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	8,583	JPY	949,227	February 13, 2018	(149)
USD	88,039	JPY	9,589,254	February 26, 2018	(238)
USD	88,039	JPY	9,595,708	February 13, 2018	(241)
USD	19,883	JPY	2,197,846	February 13, 2018	(337)
USD	24,388	JPY	2,696,123	February 13, 2018	(416)
USD	21,163	JPY	2,347,377	February 13, 2018	(433)
USD	28,469	JPY	3,146,915	February 13, 2018	(483)
USD	23,952	JPY	2,696,675	February 13, 2018	(857)
USD	66,068	JPY	7,338,892	February 26, 2018	(1,493)
USD	66,068	JPY	7,343,669	February 13, 2018	(1,494)
USD	64,530	JPY	7,191,600	February 13, 2018	(1,632)
USD	127,066	JPY	14,047,294	February 13, 2018	(2,169)
					1,056,105

野村マネーインカム マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日2019年3月27日）

作成対象期間（2018年3月28日～2019年3月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とし、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建て資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	中率			
	円		%	%	%	百万円
2期(2015年3月27日)	10,014		0.1	114.1	—	92
3期(2016年3月28日)	10,019		0.0	—	—	92
4期(2017年3月27日)	10,012		△0.1	28.3	—	92
5期(2018年3月27日)	10,005		△0.1	9.8	—	92
6期(2019年3月27日)	9,996		△0.1	54.6	—	91

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

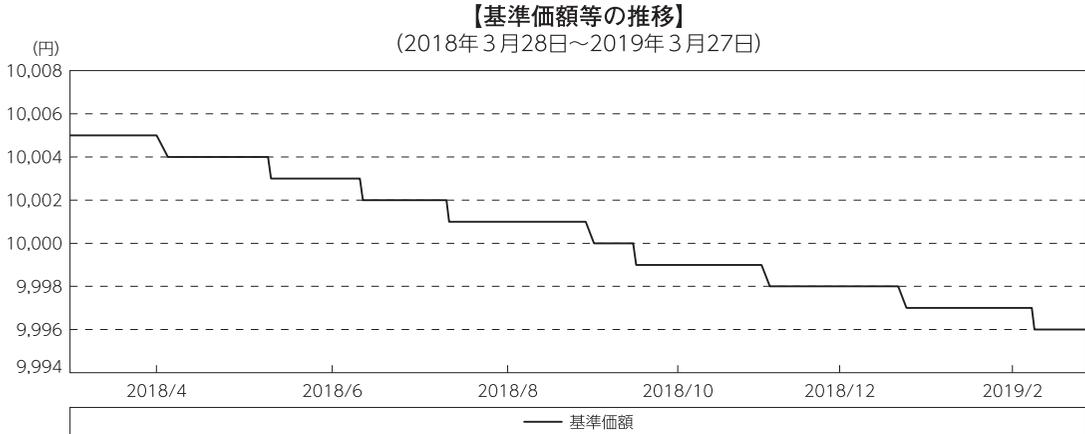
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2018年3月27日	円 10,005		% —	% 9.8	% —
3月末	10,005		0.0	6.5	—
4月末	10,005		0.0	3.3	—
5月末	10,004		△0.0	—	—
6月末	10,003		△0.0	11.0	—
7月末	10,002		△0.0	11.0	—
8月末	10,001		△0.0	54.6	—
9月末	10,001		△0.0	54.5	—
10月末	9,999		△0.1	54.9	—
11月末	9,999		△0.1	54.8	—
12月末	9,998		△0.1	54.8	—
2019年1月末	9,997		△0.1	54.7	—
2月末	9,997		△0.1	87.3	—
(期末) 2019年3月27日	円 9,996		% △0.1	% 54.6	% —

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

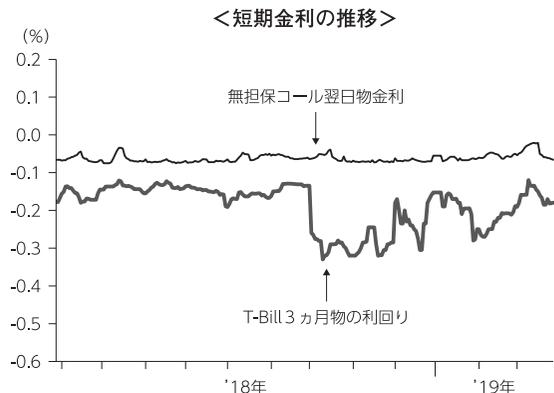
投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続く中、足元では輸出や生産における弱含みの動きがみられました。

このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2018年7月には金融緩和の持続性を高める観点から、政策金利の「フォワードガイダンス」追加、長期金利目標の柔軟化等の「強力な金融緩和継続のための枠組み強化」を導入しました。

マイナス金利政策のもと、無担保コール翌日物金利は概ね-0.06%程度で推移しました。2018年9月まではT-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは概ね-0.1%台で推移し、10月以降は良好な円調達環境を受け海外投資家等買い進まれ-0.3%台まで低下、その後は概ね-0.2%台で推移しました。



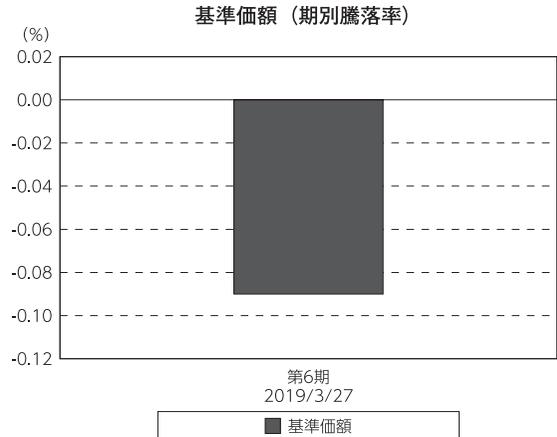
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年3月28日～2019年3月27日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2018年3月28日～2019年3月27日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	国債証券	1,160,415	1,160,412
	地方債証券	—	(6,000)
内	特殊債券	80,691	(30,000)
	社債券 (投資法人債券を含む)	—	(3,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

*社債券 (投資法人債券を含む) には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれておりません。

○ 利害関係人との取引状況等

(2018年3月28日～2019年3月27日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
公社債	百万円 80	百万円 30	37.5	百万円 —	百万円 —	—

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2019年3月27日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期		末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
特殊債券 (除く金融債)	50,000 (50,000)	50,249 (50,249)	54.6 (54.6)	— (—)	— (—)	— (—)	54.6 (54.6)
合 計	50,000 (50,000)	50,249 (50,249)	54.6 (54.6)	— (—)	— (—)	— (—)	54.6 (54.6)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期		末		償 還 年 月 日
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	額	
特殊債券(除く金融債)	%	千円	千円		
政保 地方公共団体金融機構債券 第1回	1.5	10,000	10,034		2019/6/14
日本政策金融公庫債券 政府保証第27回	0.372	10,000	10,016		2019/8/19
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第87回	1.5	30,000	30,198		2019/8/30
合 計		50,000	50,249		

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年3月27日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公社債	千円 50,249	% 54.6		
コール・ローン等、その他	41,735	45.4		
投資信託財産総額	91,984	100.0		

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年3月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	91,984,524
コール・ローン等	41,562,824
公社債(評価額)	50,249,228
未収利息	172,472
(B) 負債	113
未払利息	113
(C) 純資産総額(A-B)	91,984,411
元本	92,019,992
次期繰越損益金	△ 35,581
(D) 受益権総口数	92,019,992口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,996円

(注) 期首元本額は92,019,992円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は0円、1口当たり純資産額は0.9996円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・米国エネルギー革命関連ファンド Bコース(為替ヘッジなし) 80,000,000円
- ・米国エネルギー革命関連ファンド Aコース(為替ヘッジあり) 12,000,000円
- ・米国エネルギー革命関連ファンド(年1回決算型) 為替ヘッジあり 9,996円
- ・米国エネルギー革命関連ファンド(年1回決算型) 為替ヘッジなし 9,996円

○損益の状況 (2018年3月28日～2019年3月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	368,506
受取利息	423,232
支払利息	△ 54,726
(B) 有価証券売買損益	△452,792
売買損	△452,792
(C) 当期損益金(A+B)	△ 84,286
(D) 前期繰越損益金	48,705
(E) 計(C+D)	△ 35,581
次期繰越損益金(E)	△ 35,581

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

「米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）」については、販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2019年3月27日現在)

年 月	日
2019年3月	—
4月	19、22
5月	27、30
6月	10
7月	4
8月	15
9月	2
10月	—
11月	1、11、28
12月	24、25、26

※2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。